



114
A2421



明治十一年五月九日横濱刷行レモジヤッポン新聞抄譯
日本ノ内國債

天正十一年四月
侯爵郵寄贈

日本國已ニ内乱ノ為メニ鉅費ヲ醸サレテ将来ニ擔當ス可キ鉅
債ヲ負ヘル會計ノ位置ニ在テ今將ニ非常ノ難事タルニ
ラ行ハントス抑モ日本ニ於テ此ノ如キ事ヲ舉ルハ之ヲ第一回
ノ著手トス我輩外人ハ目ヲ側テ内國人善ク政府ヲ信スル実効
ヲ見ントス
方今ノ形勢ニ當リ且金利ノ價額大ニ騰貴セル國ニ於テ六未以
上ノ利餌ヲ内國ノ蓄財ニ供セサルハ恰モ人民ヘ信任ノ誓書ヲ
求ルモノ也故ニ此舉思ラクハ大賭博ヲ行フニ均シカラシム
日本非常ノ利子ヲ以テ誘惑シ明白ノ安全ヲ以テ保証シ財本ヲ
外人ニ借ラズ特ニ内國ノ利益ト将来ノ計ヲ名トシテ内國人ニ
依頼シ内國ノ財産ニ依頼スルニ之ヲ云ヘバ是レ愛國心ノ招

15



募ナリ國人若シ此招募ヲ許シ政府ニ人民ノ為メニ行フ公
正眞實ノ盛舉ニ適當スル憤發心ヲ以テ之ニ應スルヲアラバ正
ニ是レ政府ノ熾々タル大勝利ナリ去歲暴徒ヲ戡定セシ勝利ヨ
リモ一層自負スルヲ得シ抑モ此舉ヤ然リ至難ニ似タリト雖モ
日本國今日ニ至ルマテ人民ノ信任未タ曾テ一タヒモ齟齬セズ
到處十分ノ信任ヲ以テ貨幣ヲ捨テ紙幣ヲ取リ且國幣ヲ管シ違
回ノ大舉ヲ企テシ英傑ノ才能亦リ成効ノ一保証タル熱視ス
レバ事ノ遂成得テ期ス可キナリ
加之人民ノ信任選ニ政州ニ劣レル國ニハ過當ナラザル金額七
千五百万ヲラシメノ鉅債ヲ契約スルハ近頃中外殊ニ外人中
行セシ貨幣濫造ノ陰謀ヲ明白ニ辨駁スル者ト知ル可シ或云
ヘリ日本ニハ精算法ナレ誰レカ能リ紙幣ト比較シテ相當ノ債
幣ヲ貯存スルヲ保タン 國內債主ノ為メニ何處ニ準備金アリ

ヤ何處ニ保証金アリヤ財本ノ用アルハ則チカヲ紙幣ノ製造
ニ用ユ何リ其容易ナルヤト
抑モ此ノ如ク陰謀ヲ来ス所以ノ者ハ日本ノ會計法疎漏ニシテ
猶ハラサルニ因ル也空ク其暴言ヲ怒ス可シ然リ而シテ人
ノ發行ニ依テ此陰謀モ將ニ消滅セントス是ニ於テカ日本ノ當
路者ハ方正ナル政府ノ為ス可ラザル便宜法ヲ用ユト証ユ可ラ
ザルト明白ナリ若夫論者ノ言ノ如クサレク紙幣ノ製造ヲ急ニ
シテ國用ニ充ルル容易ナラハ日本豈國債ヲ募ランヤ
曩ニ支那ハ千二百万磅ヲ外人ニ募テ容易ニ之ヲ得タリ今日本
ハ支那ノ如ク高利ヲ出サザルハ必然ナリ思フニ日本ニテハ今
將行ハントスル募債ノ方法ヲ以テセズ他ノ契約ヲ以テセバ
後令々高價ノ利子ヲ餌トスルモ之ニ應スル者アラジ如何トナ
レバ日本ハ官有ノ財産ヲ抵ニ供スルヲ欲セザルガ故ナリ然

ラバンハ外人へ雜居及ヒ土^七ノ購買ヲ^評シテ募金ノ捷徑ニ依
レナラン

是等ノ事ハ措テ論ゼズ日本若シ外人ノカヲ借ラス且會計ニ害
サナキ利子ヲ以テ國債ヲ募リ得バ外人ニ對シテ大ニ名譽アリ
抑モ國人ノ信任ヲ受ルハ確乎タル強政府ナリ蓋シ國人ノ財本
ヲ政府へ貸スハ是レ其善ク政府ニ信任スル最大顯證ナリ
我等ハ令將ニ行ハレントスル大舉ノ能ク一般ノ望ニ達ハサ
シテラ希望ス是レ憂國心ト愛國心ヲ以テ賢宰ノ嚮導スル文明
ノ途ニ猛進スル日本ノ必ス達ス可キ目的ナリ